

# アート・歴史分野における国際的な標準語彙 (ボキャブラリ) の活用

— Getty Vocabulary Programの活動と日本

日時：2018年6月16日(土)  
13:00 ~ 17:15 (12:30 受付開始)

会場：国立歴史民俗博物館 講堂

京成本線 京成佐倉駅から徒歩15分もしくはバス、または  
JR総武本線・成田線 佐倉駅からバス

申込み：6月11日(月)締切

申込みフォーム<<https://goo.gl/DcOEsV>>から  
お申し込みください。

参加費  
無料

プログラム：日英同時通訳あり

13:00 開会挨拶 西谷 大 (国立歴史民俗博物館副館長)

13:10 趣旨説明 後藤 真 (国立歴史民俗博物館)

13:20 講演1 The Getty Vocabularies: Access to Art History through Multilingual Thesauri  
ゲティ語彙集：多言語シソーラス(分類語彙)を通じた美術史への接近

Jonathan R. Ward

ジョナサン・ワード (米国 ゲティ研究所 Getty Vocabulary Program シニアエディター)

講演2 Art & Architecture Thesaurus (AAT) Taiwan: Design, Implementation, and Application  
of an Infrastructure for Multilingual Knowledge Representation and Organization  
AAT台湾：多言語の知識表現・組織化基盤の設計、実装、応用

Sophy Shu-Jiun Chen

ソフィー・チェン (台湾 中央研究院歴史語言研究所 助研究員)

14:40 休憩

15:00 <話題提供>日本におけるシソーラス・語彙集に関する情報蓄積または情報源について

- ・日本美術人名情報 橘川英規 (東京文化財研究所)
- ・歴史地名情報 関野 樹 (総合地球環境学研究所)
- ・企業史分野の事例 茂原 暢 (渋沢栄一記念財団)
- ・現代美術分野の事例 本間 友 (慶應義塾大学)
- ・Linked Open Dataの事例 嘉村哲郎 (東京藝術大学)

15:50 パネルディスカッション

進行：後藤 登壇：ワード、チェン、橘川、嘉村

17:00 閉会挨拶 前田富士男 (アート・ドキュメンテーション学会会長)

\* 18:30~ 懇親会 (情報交換会) 登壇者を交え、場所を変えて行います。ぜひご参加ください。  
参加費：6,000円 (学生 3,000円)  
会場：ウイシュトンホテル・ユーカリ (京成本線ユーカリが丘駅直結、歴博からの移動は迎バスあり)

主催  
国立歴史民俗博物館メタ資料学研究センター  
アート・ドキュメンテーション学会

後援 (50音順)

記録管理学会、情報処理学会CH研究会、情報知識学会、全国大学史資料協議会、全国美術館会議、  
デジタルアーカイブ学会、日本アーカイブズ学会、日本デジタル・ヒューマニティーズ学会、  
日本ミュージアム・マネジメント学会



Ver.0608  
申込みフォーム